

# 開校準備委員会だより

No. 14

令和6年12月27日（金）  
尾道みなと中学校区に係る  
小中一貫教育校開校準備委員会  
（お問い合わせ）  
事務局：尾道市教育委員会  
学校経営企画課企画振興係  
TEL（0848）20-7523

## 第13回開校準備委員会が行われました

第13回開校準備委員会を令和6年12月18日（水）に市役所2階多目的スペースにて開催しました。主な議題は、各部長から部会の進捗状況や今後の予定についての報告、尾道みなと小中学校の校章や校歌、2中3小の閉校式についての確認が行われました。

### 第13回開校準備委員会の主な議題

#### 1. 各部長から部会の進捗状況や今後の予定について

##### （1）総務等検討部会

第8回検討部会を、12月9日（月）に開催しました。閉校記念事業として、久保小学校は10月19日（土）、長江小学校11月17日（日）に校舎見学を行ったこと、土堂小学校は令和7年2月16日（日）に計画していることの報告がありました。閉校式について、日程を確認し、式次第を示し、所要時間は約45分であることの説明があり、各学校の閉校記念事業の概要について各学校から説明がありました。

総務等検討部会は、今回をもって終了することを提案し了承されました。

##### （2）生徒指導等検討部会

前回の開校準備委員会以降、部会の開催はしていませんが、12月に尾道みなと中学校区の第2回通学路の合同点検を行いました。

合同点検の結果、道路管理者からは、交差点マークの施工、外側線、ゼブラゾーンの塗りなおし、路面への注意喚起の標示（具体的には「学童注意」）、転落防止のためのポールを設置などの提案がありました。また、尾道警察署からは、横断歩道、停止線、ひし形のダイヤマークの塗りなおしという提案がありました。早期の安全確保に向けて、速やかに実施していただけるよう関係機関と連携していく旨報告がありました。

また、尾道みなと小学校の通学支援対象区域に在住する児童の保護者を対象に、路線バスを活用した通学支援の利用希望に係る調査を行っているとの報告がありました。

次回は、令和7年1月に予定をしており、「第2回通学路の合同点検について」、「生徒指導規程、危機管理マニュアルについて」等の協議を行います。

##### （3）教育課程等検討部会

前回の開校準備委員会以降、部会の開催はしていませんが、2中4小校長で、総合的な学習の時間、異学年交流、伝統文化活動の取扱い、小中一貫教育の推進体制等について整理をした旨報告がありました。

総合的な学習の時間については、これまで各学校が培ってきた学習内容を、小学校と中学校の学びの系統性や連続性を意識して再構成しています。現在作成している基本計画をもとにして開校し、尾道みなと小中一貫教育校の目指す子ども像、15歳の生徒に身につけさせたい力、育てたい資質・能力等を意識した全体計画と指導計画の実践と改善を進めて行くとの報告がありました。

異学年交流については、小学校同士の交流、小学校と中学校の交流、小学校や中学校の中で、縦割り活動等を仕組んでいく。小学校間では遠足（社会見学と交流）や、オンラインによる計画的な交流授業を展開します。尾道みなと中学校区で生徒会・児童会の生活目標をそろえたり、クラブ活動での交流（小小間・小中間）を行ったりするなど、実現可能な具体策を実行していくとの報告がありました。

伝統文化活動の取扱いについては、小学校では、久保小の「能」、長江小の「しの笛」、土堂小の「土堂っ子太鼓」に代表される象徴的な伝統文化コンテンツを、特別活動のクラブ活動（4年生以上）として引継いでいきます。また、中学校では小学校からの学びの連

続性を考慮し、小学校で取り組んだ伝統文化に関する学びを、地域貢献の一貫として取り組むことを考えています。伝統文化活動については、学校運営協議会（コミュニティ・スクール）とも連携を密にし、取組を進めていきたいとの報告がありました。

今回は、令和7年1月9日（木）に開催し、尾道みなと中学校区小中一貫教育校の教育課程や異学年交流、伝統文化活動等の方向性について確認します。また、この部会以降、各学校で教職員へ周知し、在校生や保護者へも説明していきます。令和7年度の入学予定者には、小中学校とともに、入学説明会での説明を計画している旨報告がありました。

## 2. 確認事項について

### (1) 校章（最終デザイン）について

最終デザインとデザインコンセプトが紹介されました。



小学校は「尾道みなとグリーン」として、中学校は「尾道みなとネイビー」として色合いを採用しているとの紹介がありました。

#### 尾道みなと小学校校章 デザインコンセプト

校名の由来である「港」の「み」をシンボリックに取り入れ、地域社会とのつながりを大切にし、歴史や文化を尊重していることを表現しました。また、「み」の文字の曲線は、波や柔軟性をイメージしています。基本カラーは瀬戸内海の美しい海と島々を想起する青緑色を採用。伝統や文化を大切にしながら、豊かな未来へ繋がっていくイメージを視覚的に魅力あるモダンなデザインでまとめています。形状の円形は、互いに協力し調和の取れた学びの場を示しています。

#### 尾道みなと中学校校章 デザインコンセプト

校名の由来である「港」の「み」をシンボリックに取り入れ、地域社会とのつながりを大切にし、歴史や文化を尊重していることを表現しました。また、「み」の文字の曲線は、波や柔軟性をイメージしています。基本カラーは瀬戸内から広がっていく大海原の紺色を採用。伝統や文化を大切にしながら、豊かな未来へ繋がっていくイメージを視覚的に魅力あるモダンなデザインでまとめています。形状の六角形は強度、安定性、調和を大切にしたい学びの場を示しています。

### (2) 校歌について

尾道みなと小学校、尾道みなと中学校の校歌が完成し、デモ音源による試聴を行いました。中学校の校歌については、吹奏楽譜も制作していただきました。今後、各学校に楽譜を提供し、開校式でのお披露目に向けて校歌の練習を行っていきます。

### (3) 閉校式（市教委主催）について

- 久保小学校：3月8日（土）10：00から
- 久保中学校：3月8日（土）13：30から
- 長江中学校：3月9日（日）9：00から
- 長江小学校：3月9日（日）11：00から
- 土堂小学校：3月9日（日）14：00から

各学校では閉校式の後、閉校記念事業実行委員会主催の閉校記念事業が計画されており、できる限り、閉校式・閉校記念事業については、市教委、育友会・PTAとの連携・協力により、実施していくことを確認しました。

※第14回開校準備委員会は、令和7年2月10日（月）に開催する予定です。

※開校準備委員会だよりNo.14は、12月25日現在の情報で編集しています。